

演習 3 (5/10)
31010 佐藤秀明

概要

- 製作するアプリケーションについて
 - CD データベースが提供する情報を利用
 - XSLT と CDuce で実装
- 現状
- 今後の目標

CD データベースについて

- Cddb

- <http://www.freedb.org>
- 世界中で発売されている CD の製作者、曲目などに関する情報を蓄積
- データベースへの情報の追加は利用者が行う
- Ver.1 は誰でも無償で利用できる

- 情報の検索

- ローカルドライブの CD から算出した ID を key として、リモートのデータベースサーバに query をかける

製作するアプリケーション

- ローカルに楽曲のライブラリのようなものを構築
 - Cddb から得られた情報をmp3エンコードの際にID3 タグとして付加する
 - と同時にこの情報は xml ファイルに出力される
 - xml ファイルを元として、他のアプリケーションに対応したファイルを作成する
 - プレイリストファイル → 各種プレイヤー
 - html ファイル → ブラウザ

利用するツール

- Antelmann.jar
 - <http://www.antelmann.com>
 - CDDDB へのアクセスを援助するライブラリ群
- cdda2wav
 - <http://freshmeat.net/projects/cdrecord/>
 - CD-DA 形式から WAV 形式へのリッパー
- lame
 - <http://www.mp3dev.org/mp3/>
 - mp3 エンコーダ

構成

- メインは Java プログラム
 - DiscID の取得、CDDDB への query(Antelmann)
 - WAV 形式へのリッピング (CDDA2WAV を fork)
 - mp3 形式へのエンコーディング (lame を fork)
 - CD 情報を xml 形式で出力
- xml ファイルを入力として、プレイリストファイルやhtmlを出力するプログラムを XSLT または Cduce で記述

現状

- メインの Java プログラムはほぼ完成
- xml 変換プログラム
 - プレイリスト→とりあえず Winamp には対応 (.w3m)
 - html→ 簡単なものは完成

目標

- 対応するプレイリストの種類を増やす
- XSLT・CDuce の紹介論文を読む
- (できたら) 情報の修正・検索機能をつける
 - Java の GUI または Web の CGI?